



## 職場における パスワード 過誤レポート 2021

Keeper Securityが全米の従業員1,000人を対象に行った調査によると、従業員のパスワードの使い方が悪いために、組織が危険にさらされていることがわかりました。

### 従業員が脆弱な、あるいは容易に 推測できるパスワード を使用している



31%

子供の名前や  
誕生日を使う



34%

大切な人の名前や  
誕生日を使う



37%

雇用主の名前を使う



44%

個人と仕事関連のアカウント  
でパスワードを使いまわす

## 大規模企業の パスワードセキュリティは 付箋紙のように薄っぺらい

付箋に書かれたパスワード



57%

従業員の携帯電話に保存されたパスワード



55%

パソコンに保存されたパスワード



51%

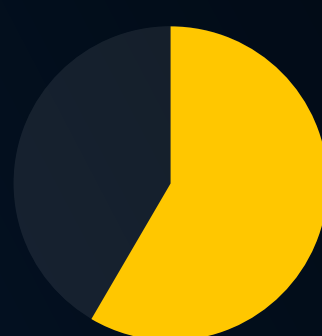
クラウドに保存されたパスワード



49%



従業員がパスワードを無防備に、  
また無防備に不正な相手と共有  
している。



62%

仕事関連のパスワードをテキスト  
メッセージやEメールで共有する

## 雇用主側にも 悪いパスワードの習慣がある



46%

の割合の企業が新入  
社員に古い認証情報  
を使わせている

## 職場におけるパスワードの不正使用は 企業をサイバー犯 罪の危険にさらす



コスト高となる  
データ漏洩



破壊的なマル  
ウェア



アカウントの買収  
(ATOs)



内部脅威

職場におけるパスワード過誤レポートの詳細および  
ダウンロードは[こちら](#)をご覧ください。